

作成年月日：2023年12月8日（Ver.1.0）

川崎医科大学附属病院（病院長：永井 敦）では、下記研究のために、受診時に患者さんから取得された試料と診療情報等を久留米大学皮膚科学講座へ提供しています。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て、個人情報保護法に規定する規律を遵守して実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って仮名加工化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は2027年12月31日までに担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】線状IgA水疱性皮膚症の自己抗体検出のための新規検出法の確立

【提供先の研究代表機関及び研究代表者（試料・情報の管理責任者）】

研究代表機関（研究代表者）：久留米大学医学部皮膚科学講座 古賀浩嗣

試料・診療情報等の提供先：久留米大学医学部皮膚科学講座

【既存試料・情報の提供のみを行う機関】

次ページに記載（別紙参照）

【試料・診療情報の対象者（研究対象者）】

- 1) 受診期間：西暦1996年11月1日から西暦2021年3月31日までの間に受診
- 2) 受診科：川崎医科大学附属病院皮膚科
- 3) 対象疾患名：線状IgA水疱性皮膚症と診断された方

通常診療で得られた余剰血清を診断目的で当院から久留米大学皮膚科学講座へ送付された中で、血清学的に線状IgA水疱性皮膚症と考えられた患者さんの診療情報および余剰血清を対象とします。

【試料・診療情報等の項目】

試料：【血清】

診療情報等：【治療歴（治療薬、投与量、投与期間）】

授受の方法： 郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他（ ）

【研究目的】

上記の試料・診療情報を使用し、線状IgA水疱性皮膚症の自己抗体の新規検出法の確立を目的とした研究実施のため。

【研究（利用）期間】西暦2023年11月29日から西暦2028年3月31日

【利益相反に関する事項】本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません。

【問い合わせ先】

（研究機関）

研究責任者（使用する試料・情報の管理責任者）：久留米大学医学部皮膚科学講座 古賀浩嗣

問い合わせ担当者：久留米大学医学部皮膚科学講座 古賀浩嗣

（当院）

責任者（使用する試料・情報の管理責任者）：川崎医科大学附属病院皮膚科 青山裕美

問い合わせ担当者：川崎医科大学附属病院皮膚科 青山裕美

電話：086-462-1111（直通）対応時間：月 - 金の9：00-17：00

E-mail: yamao@med.kawasaki-m.ac.jp

研究番号

【既存試料・情報の提供のみを行う機関】(別紙)

JA 北海道厚生連旭川厚生病院 皮膚科 主任部長 小松成綱

旭川医科大学病院 皮膚科 教授 山本明美

埼玉医科大学病院 皮膚科 教授 常深祐一郎

順天堂大学医学部附属順天堂医院 皮膚科 准教授 吉原 渚

富山大学附属病院 皮膚科 准教授 牧野輝彦

岐阜大学医学部附属病院 皮膚科 教授 岩田浩明

香川大学医学部付属病院 皮膚科 教授 大日輝記

高知大学医学部附属病院 皮膚科 教授 中井浩三

鳥取大学医学部附属病院 皮膚科 教授 吉田雄一

川崎医科大学附属病院 皮膚科 教授 青山裕美

九州大学病院 皮膚科 教授 中原剛士

福岡大学病院 皮膚科 教授 今福信一